

経営比較分析表(近隣自治体との比較)

【資料⑦】

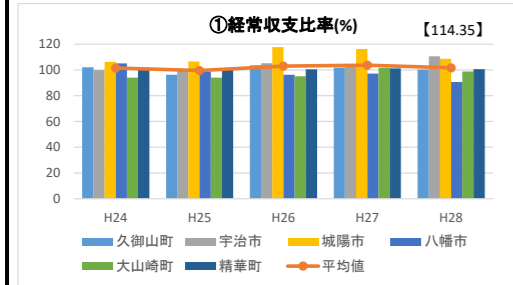
京都府 久御山町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法適用	水道事業	末端給水事業	A6
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)
-	78.06	99.93	2,453

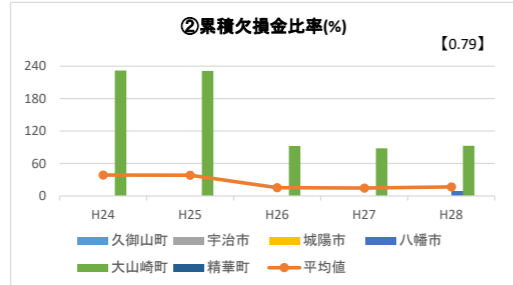
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
16,255	13.86	1172.80
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
16,146	13.77	1172.55

平均値は久御山町、宇治市、城陽市、八幡市、大山崎町、精華町の単純平均です。

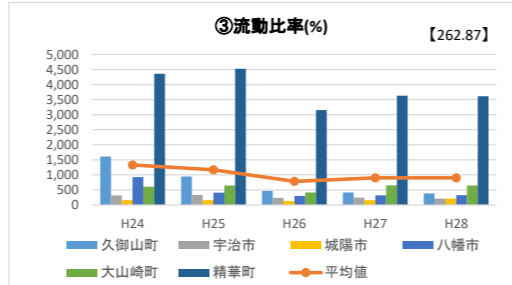
1. 経営の健全性・効率性



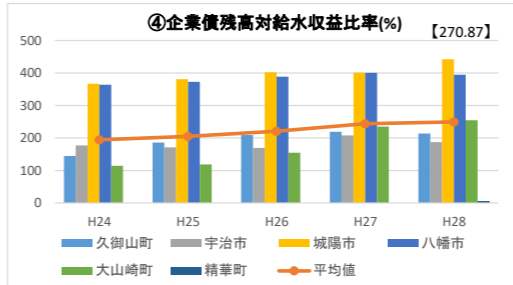
	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	102.12	96.21	103.61	101.83	100.28
平均値	101.50	99.54	103.04	103.68	101.61
宇治市	99.90	100.36	105.24	104.01	110.62
城陽市	106.21	106.57	117.74	116.22	108.71
八幡市	105.00	98.64	96.27	97.11	90.66
大山崎町	94.04	94.06	95.02	101.69	98.86
精華町	101.73	101.39	100.38	101.19	100.54



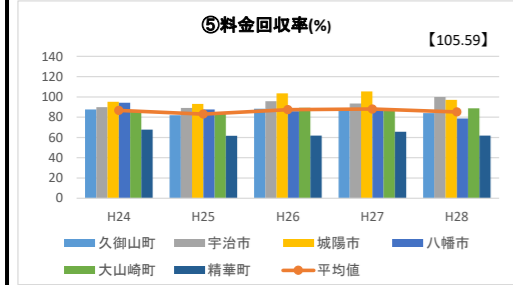
	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	38.70	38.56	15.38	14.70	16.78
宇治市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
城陽市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
八幡市	0.00	0.00	0.00	0.00	7.78
大山崎町	232.18	231.36	92.29	88.21	92.91
精華町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



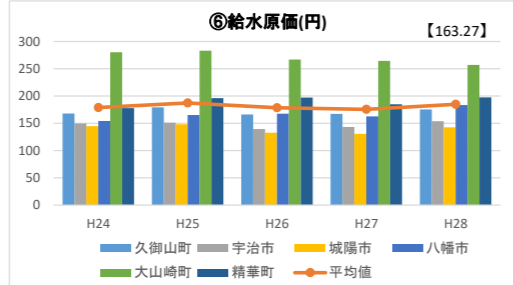
	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	1,608.39	947.23	468.24	416.24	382.16
平均値	1,329.82	1,170.74	784.98	902.50	898.50
宇治市	320.29	332.21	235.18	240.82	210.44
城陽市	158.79	158.66	137.00	159.51	212.82
八幡市	925.37	412.81	298.45	320.11	328.31
大山崎町	610.03	648.14	417.98	648.89	643.70
精華町	4,356.05	4,525.38	3,153.03	3,629.41	3,613.57



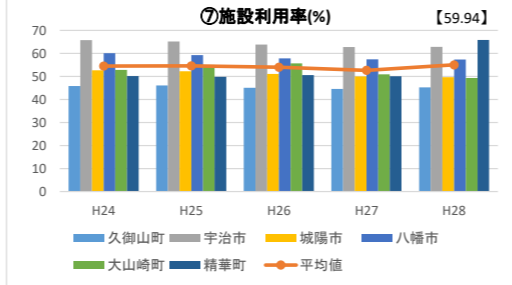
	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	144.66	185.79	209.24	219.20	213.59
平均値	194.49	204.92	220.75	243.94	249.41
宇治市	177.13	171.49	169.64	207.77	186.95
城陽市	366.57	381.00	402.18	401.04	442.40
八幡市	364.13	372.71	388.54	400.48	394.84
大山崎町	114.46	118.55	154.88	235.12	254.61
精華町	0.00	0.00	0.00	0.00	4.07



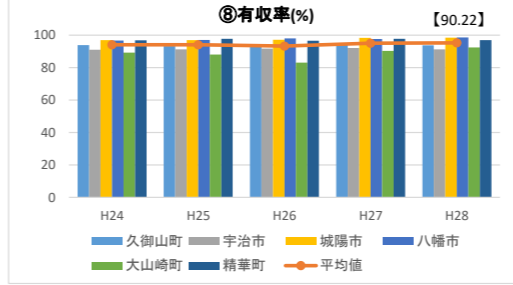
	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	87.67	81.85	88.34	87.95	84.06
平均値	86.68	83.01	87.43	88.05	85.08
宇治市	89.84	89.12	95.75	93.54	99.91
城陽市	95.25	93.04	103.45	105.48	97.02
八幡市	94.31	87.62	85.82	88.37	78.79
大山崎町	85.28	84.83	89.34	87.28	88.82
精華町	67.71	61.60	61.89	65.70	61.85



	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	167.80	179.27	166.32	167.29	175.30
平均値	179.03	187.22	178.37	175.53	184.89
宇治市	149.60	151.11	139.51	143.25	153.83
城陽市	144.75	148.35	132.87	130.76	142.60
八幡市	154.07	165.24	167.57	162.69	183.27
大山崎町	280.15	283.18	266.82	264.42	256.97
精華町	177.80	196.19	197.13	184.74	197.36



	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	45.79	46.11	45.05	44.54	45.28
平均値	54.54	54.61	54.01	52.64	55.05
宇治市	65.79	65.19	63.87	62.80	62.81
城陽市	52.63	52.23	51.07	50.00	49.68
八幡市	60.07	59.27	57.86	57.43	57.31
大山崎町	52.84	55.00	55.64	50.93	49.32
精華町	50.14	49.84	50.56	50.11	65.88



	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	93.85	93.29	93.28	94.23	93.77
平均値	94.08	94.06	93.29	95.10	95.25
宇治市	90.97	91.23	91.68	92.12	91.24
城陽市	96.92	96.96	97.19	98.41	98.50
八幡市	96.70	97.07	97.97	97.69	98.59
大山崎町	89.22	88.02	83.05	90.36	92.42
精華町	96.79	97.79	96.54	97.76	96.97

凡例

【 】 平成28年度全国平均 (全ての団体)

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率はH26年度以降100%を超えており、3年連続で黒字を計上しているが、H28年度の収入には一般会計からの基準外繰入が含まれているため、これを除くと97.52%となり、実質的な経常赤字となっている。今後も府営水の値上げが見込まれており、費用が増加するため更に悪化するものと予想される。近隣自治体と比較すると、概ね平均的な水準ではあるが、基準外繰入を除いた実質的な黒字を確保するための施策を検討することが必要である。

② 累積欠損金比率は現状問題ないが、今後赤字が続けば当該比率が悪化する可能性がある。

③ 流動比率は近隣自治体の中で精華町が高く、平均値を押し上げている。一般的には120%を超えていれば短期的な資金繰りには困らないとされているが、年々数値が悪くなっていることもあり、今後の更新投資に必要な資金が確保されているかについて懸念がある。

④ 企業債残高対給水収益比率は平均値より低く、他の団体と比べても著しく高い水準にはなっていない。今後も投資を考える際には企業債と他の財源とのバランスを検討することが必要である。

⑤ 料金回収率は100%を下回っており、料金収入で給水原価が賅っていない状況である。独立採算で運営すべき公営企業として健全な経営ができていないことを意味している。⑥ 給水原価の内容を精査し、無駄な支出があれば削減することはもちろんであるが、適正な料金となっているか検討することも必要である。なお、近隣自治体はいずれも料金回収率が100%を超えていないが、100%に近い宇治市や城陽市は給水原価が他より低いことが要因として考えられる。

⑦ 施設利用率は近隣自治体よりも低く、50%にも満たない水準である。このことは、必要配水量の倍以上の配水能力を持つ配水施設を有していることを意味する。突発的な給水の増加に備えるために、施設能力はある程度の余裕を持つ必要があるが、過剰なスペックであれば、維持管理に余計なコストがかかるという側面もあるため、施設利用率の向上又はスペックダウン等の方策を検討する必要があると言える。

⑧ 有収率は高い水準を維持しており、良好である。

2. 老朽化の状況について

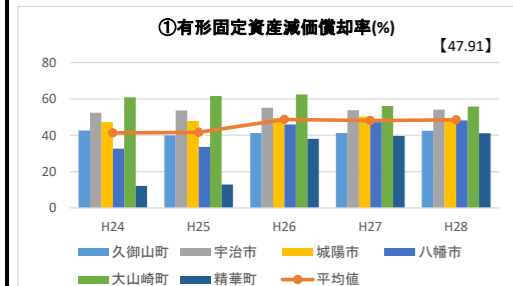
久御山町水道事業の供用開始は昭和43年であり、50年が経過している。

① 有形固定資産減価償却率は近隣自治体と概ね同水準であるが、供用開始当時に建設した施設は老朽化が進んでおり、更新が必要となる。管路についても② 管路経年化率が年々上昇していることから分かるように、供用開始当時～昭和50年代に布設した管路は耐用年数を経過して老朽化が進んでいるが、一方で③ 管路更新率は低く、このままのペースでは全ての更新が終わるのに100年以上かかる計算になる(管路更新率1%で全て更新するのに100年かかる計算)。将来的な収支のバランスを見つつ、計画的な更新を実施することにより、投資費用の平準化を行う必要がある。

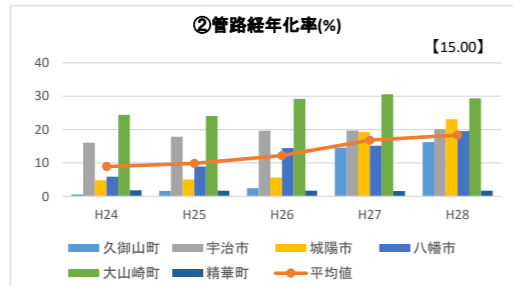
全体総括

近年、人口の減少や節水意識の定着、大口使用者の井水併用などの影響により、給水量が低迷し、将来的にも更に人口減少が進んでいくことが予測されており、給水収益は減少していくことが見込まれる一方、施設や管路の更新及び耐震化により、費用負担が増大することが予想されている。このような状況の中で、安全な水を安定的に供給していくためには、計画的で効率的な更新投資を実施する一方で、安定的な財源の確保に努めなければならない。

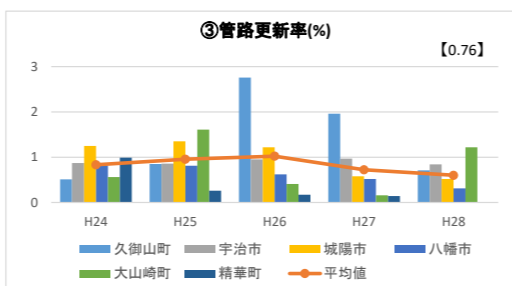
2. 老朽化の状況



	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	42.56	39.96	41.15	41.17	42.42
平均値	41.28	41.60	48.69	48.01	48.46
宇治市	52.38	53.69	55.12	53.73	54.13
城陽市	47.20	47.90	49.44	50.23	49.11
八幡市	32.61	33.57	45.98	47.18	48.21
大山崎町	60.81	61.62	62.42	56.13	55.80
精華町	12.13	12.88	38.03	39.63	41.09



	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	0.51	1.65	2.45	14.59	16.26
平均値	8.91	9.87	12.19	16.80	18.35
宇治市	16.09	17.84	19.64	19.70	20.11
城陽市	4.77	4.99	5.66	19.21	23.11
八幡市	5.88	8.94	14.44	15.14	19.52
大山崎町	24.42	24.09	29.22	30.57	29.38
精華町	1.79	1.70	1.70	1.56	1.70



	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	0.51	0.85	2.76	1.96	0.71
平均値	0.83	0.96	1.02	0.72	0.60
宇治市	0.87	0.86	0.95	0.97	0.84
城陽市	1.25	1.35	1.22	0.58	0.52
八幡市	0.82	0.81	0.62	0.52	0.31
大山崎町	0.56	1.61	0.41	0.16	1.22
精華町	0.99	0.26	0.17	0.14	0.01

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路経年化率及び管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。

経営比較分析表(類似団体との比較)

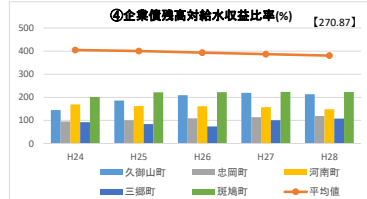
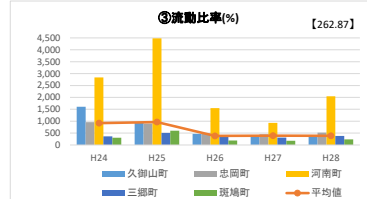
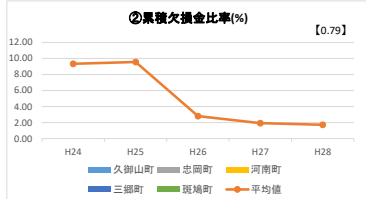
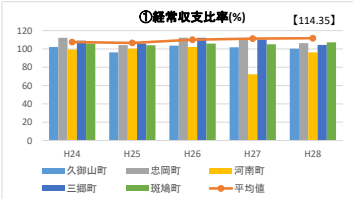
京都府 久御山町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法適用	水道事業	末端給水事業	A6
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)
-	78.06	99.93	2,453

人口(人)	面積(k㎡)	人口密度(人/k㎡)
16,255	13.86	1172.80
現在給水人口(人)	給水区域面積(k㎡)	給水人口密度(人/k㎡)
16,146	13.77	1172.55

比較団体は、給水人口1.5万人～3万人、水源に受水を含み、有収水量密度が平均値以上の団体としました。平均値は左記に関わらず、類似団体区分(給水人口1.5万人～3万人)の全国平均値です。

1.経営の健全性・効率性

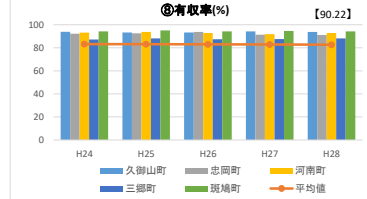
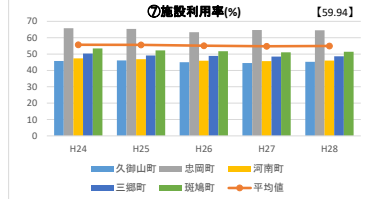
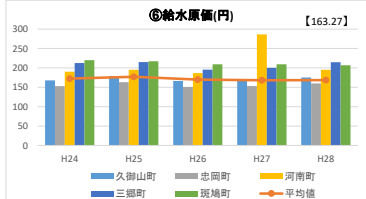
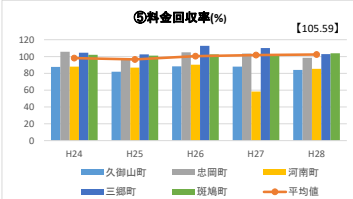


	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	102.12	96.21	103.61	101.83	100.28
平均値	107.57	106.55	110.01	111.21	111.71
忠岡町	112.12	104.17	112.28	110.31	106.35
河南町	99.45	100.23	102.05	72.34	96.22
三郷町	109.02	106.00	112.12	110.11	104.41
斑鳩町	105.79	103.99	105.81	105.10	107.21

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	9.34	9.56	2.80	1.93	1.72
忠岡町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
河南町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
三郷町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
斑鳩町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	1,608.39	947.23	468.24	416.24	382.16
平均値	915.50	963.24	381.53	391.54	384.34
忠岡町	958.83	901.75	485.07	447.25	516.05
河南町	2,836.47	4,481.20	1,547.40	926.91	2,043.39
三郷町	359.73	507.86	419.75	310.67	379.20
斑鳩町	304.10	597.52	186.60	176.91	234.28

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	144.66	185.79	209.24	219.20	213.59
平均値	404.78	400.38	393.27	386.97	380.58
忠岡町	95.23	100.70	109.44	113.66	119.47
河南町	169.60	162.07	161.30	157.49	148.38
三郷町	92.57	83.87	73.98	100.57	107.95
斑鳩町	201.57	222.01	222.56	223.40	223.06



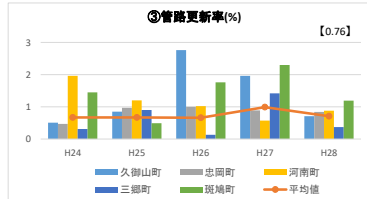
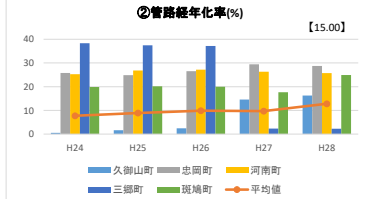
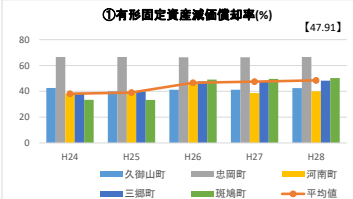
	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	87.67	81.85	88.34	87.95	84.06
平均値	98.07	96.56	100.47	101.72	102.38
忠岡町	105.62	98.06	104.93	103.54	98.52
河南町	87.96	86.84	90.23	58.42	85.42
三郷町	104.44	102.61	112.72	110.13	102.93
斑鳩町	102.09	100.99	102.55	102.50	103.78

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	167.80	179.27	166.32	167.29	175.30
平均値	172.26	177.14	169.82	168.20	168.67
忠岡町	152.95	163.26	150.93	153.10	159.99
河南町	190.30	195.05	186.50	286.48	195.04
三郷町	212.59	214.87	195.57	200.04	214.66
斑鳩町	219.93	217.12	209.38	209.42	207.00

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	45.79	46.11	45.05	44.54	45.28
平均値	55.68	55.64	55.13	54.77	54.92
忠岡町	65.83	65.35	63.39	64.66	64.50
河南町	47.40	46.84	45.93	45.65	46.04
三郷町	50.29	49.13	48.89	48.46	48.61
斑鳩町	53.43	52.23	51.72	51.10	51.42

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	93.85	93.29	93.28	94.23	93.77
平均値	83.18	83.09	83.00	82.89	82.66
忠岡町	92.23	92.59	93.77	91.39	91.14
河南町	93.19	93.80	92.82	91.79	92.81
三郷町	87.15	88.08	87.45	87.58	88.13
斑鳩町	94.23	95.05	94.23	94.62	94.17

2.老朽化の状況



	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	42.56	39.96	41.15	41.17	42.42
平均値	38.07	39.06	46.66	47.46	48.49
忠岡町	66.54	66.55	66.32	66.40	66.53
河南町	38.35	38.56	45.89	38.66	40.00
三郷町	38.80	39.92	47.67	47.51	48.20
斑鳩町	33.41	33.31	49.09	49.63	50.20

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	0.51	1.65	2.45	14.59	16.26
平均値	7.73	8.87	9.85	9.71	12.79
忠岡町	25.79	24.85	26.52	29.44	28.75
河南町	25.29	26.84	27.17	26.33	25.75
三郷町	38.30	37.43	37.19	2.35	2.27
斑鳩町	19.87	20.15	20.00	17.67	24.91

	H24	H25	H26	H27	H28
久御山町	0.51	0.85	2.76	1.96	0.71
平均値	0.67	0.67	0.66	0.99	0.71
忠岡町	0.47	0.97	1.00	0.89	0.84
河南町	1.96	1.20	1.02	0.57	0.88
三郷町	0.31	0.90	0.13	1.42	0.37
斑鳩町	1.45	0.49	1.76	2.30	1.19

凡例

【】 平成28年度全国平均(全ての団体)

分析欄

1.経営の健全性・効率性について

①経常収支比率はH26年度以降100%を超えており、3年連続で黒字を計上しているが、H28年度の収入には一般会計からの基準外繰入が含まれているため、これを除くと97.52%となり、実質的な経常赤字となっている。今後も貯蓄水の値上げが見込まれており、費用が増加するため更に悪化するものと予想される。他団体と比較しても低い水準で推移しており、早期に何等かの対応策が求められる。

②累積欠損金比率は現状問題ないが、今後赤字が続けば当該比率が悪化する可能性がある。

③流動比率は概ね平均値と同水準である。一般的には120%を超えていれば短期的な資金繰りには困らないとされているが、年々数値が悪くなっていることもあり、今後の更新投資に必要な資金が確保されているかについて懸念がある。

④企業債償還対給水収益比率は平均値より低く、他の団体と比べても著しく高い水準にはなっていない。今後も投資を考える際には企業債と他の財源とのバランスを検討することが必要である。

⑤料金回収率は100%を下回っており、料金収入で給水原価が賚されていない状況である。独立採算で運営すべき公営企業として健全な経営ができていないことを意味している。⑥給水原価の内容を精査し、無駄な支出があれば削減することはもちろんであるが、適正な料金となっているか検討することも必要である。料金回収率が100%を超えている三郷町や斑鳩町は1ヶ月20㎡当たり家庭料金がそれぞれ4,158円、3,704円と、久御山町の2,453円より高いことからそのことは明らかである。

⑦施設利用率は平均値や他団体よりも低く、50%にも満たない水準である。このことは、必要配水量の倍以上の配水能力を持つ配水施設を有していることを意味する。突発的な給水の増加に備えるために、施設能力はある程度の余裕の余裕を確保しておく必要があるが、過剰なスペックであれば、維持管理に余計なコストがかかるという側面もあるため、施設利用率の向上又はスペックダウン等の方策を検討する必要があると言える。

⑧有収率は高い水準を維持しており、良好である。

2.老朽化の状況について

久御山町水道事業の供用開始は昭和43年であり、50年が経過している。

①有形固定資産減価償却率は平均値や他団体と同水準であるが、供用開始時に建設した施設は老朽化が進んでおり、更新が必要となる。管路についても②管路経年化率が年々上昇していることから分かるように、供用開始当時～昭和50年代に布設した管路は耐用年数を経過して老朽化が進んでいるが、一方で③管路更新率は低く、このままのペースでは全ての更新が終わるのに100年以上かかる計算になる(管路更新率1%で全て更新するのに100年かかる計算)。将来的な収支のバランスを見つづ、計画的な更新を実施することにより、投資費用の平準化を行う必要がある。

全体総括

近年、人口の減少や節水意識の定着、大口使用者の井水併用などの影響により、給水量が低迷し、将来的にも更に人口減少が進んでいくことが予測されており、給水収益は減少していくことを見込まれる一方、施設や管路の更新及び耐震化により、費用負担が増大することが予想されている。このような状況の中で、安全な水を安定的に供給していくためには、計画的で効率的な更新投資を実施する一方で、安定的な財源の確保に努めなければならない。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路経年化率及び管路更新率については、平成26年度の実績を基に類似団体平均値を算出しています。